

中体連「バドミントン」大会を終えて

教諭 佐藤 修一

6月26日(金)、渡島中体連バドミントン大会に、本校1年佐藤諒河さんが出場しました。諒河さんは、中学校に入学してからバドミントンを始めました。経験者も多く出場する大会に向けて、不安や緊張もあったと思います。「少しでも上達したい。」「最後まで全力で戦いたい。」という思いを胸に、日々の練習に真摯に取り組んできました。部活動の練習時間は限られています。その中で、一回一回の練習を大切に、基礎打ちやフットワークなどの基本練習を繰り返し積み重ねてきました。さらに、部活動だけで満足することなく、昼休みなどを利用して自主練習にも励み、自分に足りない部分を考えながら努力を続けてきました。地道な積み重ねはすぐに結果として表れるものではありませんが、「昨日よりも今日、今日よりも明日」と、一歩ずつ前進しようとする姿勢が着実に力となっていました。大会当日は、これまで練習してきた成果を発揮しようと、一球一球に集中して試合に臨みました。思うようにいかない場面もありましたが、最後まであきらめずにシャトルを追い、粘り強くプレーする姿は、大変印象的でした。勝敗だけでなく、試合を通して自分の課題や成長した点を実感できたことは、今後につながる貴重な経験となったことでしょう。

部活動は、技術の向上だけを目指す場ではありません。目標に向かって努力を続けること、礼儀や感謝の気持ちを大切にすることなど、多くのことを学ぶ機会でもあります。今回の大会に向けた取組からは、「努力は決して無駄にならない。」ということに改めて感じさせられました。

これからも、一つ一つの経験を大切にしながら、自分自身の可能性を広げてほしいと思います。また、日頃から温かく支え、応援してくださっている保護者、ご家族の皆様のお力添えがあってこそ、安心して練習や大会に臨むことができます。心より感謝申し上げます。今後とも、部活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



スクールカウンセラーとのカウンセリングについて

今年度も石別中学校にスクールカウンセラー(SC)として、高内曜子先生が年4回来校されます。勤務時間は少ないですが、昨年同様、来校回数を多くしてもらいました。カウンセリングでは、学校や家庭などの日常的なことでも気軽に相談することができます。また、生徒だけでなく保護者の方の相談もOKです。勤務日や相談に関しては以下のとおりとなっていますのでどうぞご利用下さい。

カウンセラーの勤務日 (時間は、いずれも14時～16時です)

①令和8年 7月 2日(火) ②令和8年 9月20日(金)

③令和8年11月 5日(火) ④令和9年 2月21日(金)

カウンセリングを受けるには

◇会場は、中学校1階「教育相談室」を予定しています。

◇カウンセリングを希望する場合には、時間調整を図りますので、それぞれ勤務日の5日前までに、学級担任または教頭(石別中学校75-3006)にご連絡下さい。



「命を」守る！・助ける！・・・命の授業から

命の授業！！AED体験

意識なし！呼吸なし！⇒心臓止まっていると考える！！

もしも家族が倒れたら・・・①呼び掛け②意識は正常？異常？③119番通報④呼吸なければ胸骨圧迫！特に、石別地区は救急車が到着するまで、15分ほどかかってしまいます。救命の可能性を高めるためにも「胸骨圧迫」や「AED」を使った一次救命の措置が大変重要になってきます。消防の方からのご指導で全校生徒が真剣に訓練を受け、知識を増やすことができました。また、放課後には、石別小中学校の先生たちも合同で研修を受けました。



避難訓練(火災)

東京の小学校で起きた火災のニュースはとても生々しいものでした。本校では、6月1日(月)に火災を想定した避難訓練を行いました。突然の非常ベル。「まず落ち着く。周りからの指示や情報を確認し、次にどうすればよいか考えることが大切ですね。『お・は・し・も』は覚えておきましょう。また、今回は消防署の方が、消火器を使っての消火方法を教えてくれました。訓練用の消火器でしたが、安全ピンの抜き方や火元への消火剤のかけ方なども体験できました。もしもの時、自分の身を実際に守れるように、これから防災に関する知識を増やしていきましょう！



社会科見学に行ってきました！

6月12日(金)に本校1・2年生が社会科見学に出かけ、(株)布目・五島軒の工場・NCVを見学してきました。見学では地域に根差した企業の歴史や食品製造工程、情報発信の仕事の重要性について理解を深めることができました。どの見学先でも、働く方が誇りと責任をもって真剣に仕事に取り組んでいる様子に興味津々。良い機会なので少しでも自分の将来について考えてほしいです。



失敗は必ずプラスになる！金メダリスト「阿部雅司さん来校」

6月25日(木)にリレハンメルオリンピック、ノルディック複合団体種目で「金メダル」を獲得した阿部雅司さんが来校されました。阿部さんの競技人生は決して順風満帆なものではなく、挫折やどん底も経験、しかし、困難な中でも夢をあきらめることなく挑戦を続け3度目のオリンピックで見事金メダルをつかみました。お話では「夢を叶えるために大切なこと～人との出会いに感謝～」と題し、熱く語ってくれました。本物の金メダルも持ってきてくれ、生徒たちも興味深々。話の中で、特に次の3点は印象的でしたね。

◇失敗をおそれずに色々なことにチャレンジしよう！

◇何か迷ったら、相手も喜ぶことを考えよう！

◇目標や夢をどんどん口に出して近づけよう！

《地域・保護者の方からの感想》

- ・挫折は終わりではなく、1つのステップであることを証明してくれたのを感じたので、自分の人生の中での挫折もプラスに考えられるようになると思う。
- ・夢を持つことで出会えた人・事・たくさんたくさんいろんな経験をして周囲の人への感謝を忘れないこと、相手の気持ちを考えられる人でありたい。そう子供にも伝えたいです。



阿部さんを囲んで

7月の主な行事予定

1 (水)	薬物乱用防止教室 (6h)	15 (水)	色覚検査
2 (木)	スクールカウンセラー来校 (14時～16時)	20 (月)	海の日
6 (月)	特別支援学級交流会	17 (水)	小中合同研修会 (不審者対応)
9 (木)	花いっぱい運動⇒花壇へ	23 (木)	スマホ・ネット安全教室・大掃除・1学期終業式
13 (月)	ALT来校 北斗ヴィンヤード体験学習 (午後)	27 (月)	石別中学校オープンスクール (学校見学会)
14 (火)	全校集会	※次回の資源回収は8月27日 (木) です！	